

# ナラ枯れシンポジウム



## ～ナラ枯れ蔓延にどう対処するか～

ナラ類を加害する「ナラ枯れ」が、茨城県内でも急速に拡大しています。ナラ枯れに関する生態、茨城県内での発生状況、土浦市宍塚での認定 NPO 法人宍塚の自然と歴史の会による調査と里山の保全活動の状況からナラ枯れの現状と今後の行方、対応策について一緒に考えてみましょう。

●日時 2022年  
12月17日  
(土曜日)  
13:15～16:30

●会場  
茨城県霞ヶ浦環境  
科学センター  
多目的ホール

### 【内容】

講演1：ナラ枯れ カシノナガキクイムシの生態  
森林総合研究所 升屋勇人主任研究員

講演2：茨城県におけるナラ枯れの発生とその対策  
茨城県県南農林事務所  
林業振興課長 金川聡

講演3：宍塚の自然と歴史の会活動紹介  
当会理事長 森本信生

講演4：ナラ枯れに対する土浦市宍塚における活動  
当会顧問 佐々木哲美  
(休憩)

講演5：土浦市宍塚での親子によるナラ枯れの発生調査と防除の試み  
ナラ枯れ調査班の小学生および保護者

講演6：土浦市宍塚におけるボランティアによる雑木林の植生管理  
里山さわやか隊メンバー  
総合討論：参加者全員

主催 認定 NPO 法人 宍塚の自然と歴史の会

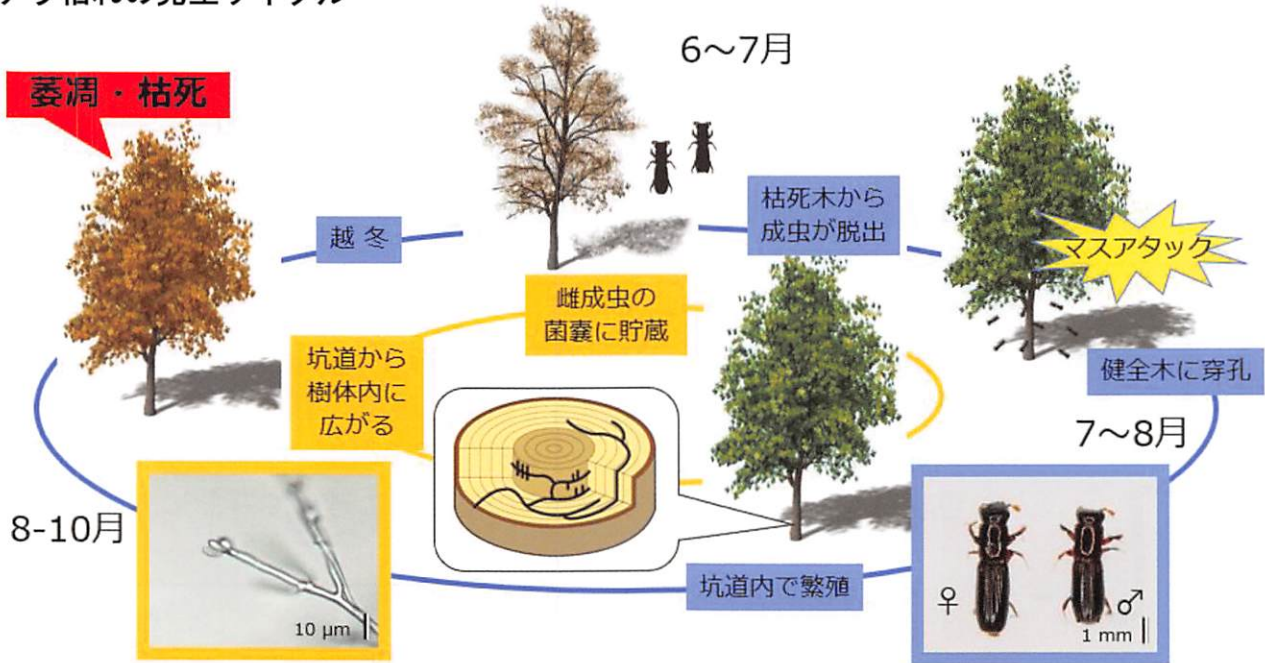
お問い合わせ：[shishituka@gmail.com](mailto:shishituka@gmail.com)

参加無料  
先着順

ナラ枯れ（ブナ科樹木萎凋病）とは  
 森林病害虫であるカシノナガキクイムシが、病原菌である「ナラ菌」を増殖させることで水の吸い上げる機能を阻害して枯死させる樹木の伝染病。  
 主に、ナラ・シイ・カシなどのどんぐりの木が枯れます。



ナラ枯れの発生サイクル



茨城県土浦市尖塚での被害状況と対策  
 2020年9月、会員からのナラ枯れ発見以降、尖塚の自然と歴史の会では次のような対策をしています。

2022年 尖塚鎌倉街道被害状況



専門家との勉強会や現地調査



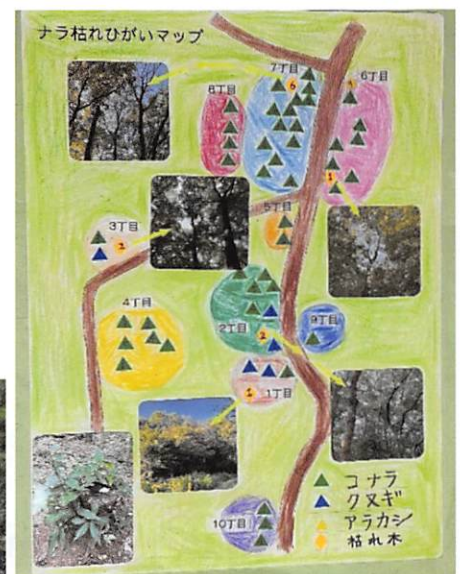
被害木の伐採



カシナガ脱出防止テープ設置



小学生によるカシナガ捕獲



12月ほくも発表します。  
 見に来てください。